

新庁舎建設 市民説明会 質疑応答

たくさんのご意見をありがとうございました。市民の皆さまのご意見を参考に、基本設計を進めてまいります。

計画に関するもの	28
プロポーザルに関するもの	3
JVに関するもの	2
広報に関するもの	4
その他の意見	9

カテゴリ	ご意見・ご質問	市・事業者の回答
計画1	前市長の時代に、新庁舎に関する市民参加のワーキングを数カ月かけて行った。その内容は、今の計画に活かされているのか。市長・市職員は変わっても、市民は変わらない。	平成20年の「新庁舎建設に伴うPFI等導入可能性調査及び基本調査報告書」の内容をベースとして計画しています。
計画2	<p>屋上緑化を行うべき（下階の消費電力が圧倒的に下がるはずである）。</p> <p>5階建てに免震が必要か？</p> <p>庁舎建設地は、屋上からの眺めは素晴らしいものになるはず。市民もそれを楽しむ権利がある。</p> <p>設計者、市職員が心沸き立つ計画にするべき。</p> <p>税金を使って建設するので、市民のための建築とするべき。</p> <p>参考にすべき建築物：府中市役所、銀座SIX、国立市役所 等</p> <p>国分寺市は、昔は日本の中心だった。古い伝統を失わず、遠くから新庁舎を見に来るような、そんな庁舎としてほしい。</p>	<p>屋上緑化については、建築物の高さの最高限度の規制や、設備機器の設置等、庁舎計画の都合上、屋上に日常的に人が出入りすることが出来ないため、設置が難しい状況です。</p> <p>庁舎は、災害対策の中核機能を担う重要な施設であり、国が定める耐震基準により、免震構造を採用しています。</p> <p>周辺環境やロケーションの検証を行い、今後設計を進める中で展望の可能性についても検討していきます。</p> <p>庁舎においては、行政事務が円滑に実施されることで市民サービスの向上が図られるよう、機能的な施設計画を検討していきます。また、建物のデザインについては、周辺環境との調和に配慮するとともに維持管理やコストバランスを意識したもの</p>

		となるよう、今後の設計の中で検討していきます。
計画3	災害時に市役所機能を維持するのは非常に重要なことであるので、電源の確保、多重化は重要である。停電後、電源はどのくらい持つのか。太陽光や風量などの自然エネルギーについて、平常時から使用する考えはないのか。	最低 72 時間、電力供給が可能となるよう計画しています。 非常用の電源確保については、電力を複数系統から引込んだり、非常時に稼働させる発電機の燃料について、石油燃料のみではなく、都市ガス等を利用したりすることをイニシャル及びランニングコストを含め、総合的に検討し判断していきます。 なお、太陽光発電については、平常時から発電する計画としています。
計画4	電源の多重化とは、どのように考えているのか。	太陽光パネルの設置にあたっては、近隣の住宅等に十分配慮します。 電力の引き込みは、周辺が地下化されていないため、敷地内への引き込みは地上となりますが、敷地内では地下埋設する予定です。 非常用の電源確保については、非常用発電機を設置し、最低 72 時間、供給が可能となるよう計画しています。
計画5	太陽光パネルを設ける場合は、近隣の住宅等に反射光が当たらないように配慮してほしい。安全を考慮し、電力の引き込みは、地下からとしてほしい。また、停電時にバッテリーを用意してほしい。	太陽光パネルの設置にあたっては、近隣の住宅等に十分配慮します。 電力の引き込みは、周辺が地下化されていないため、敷地内への引き込みは地上となりますが、敷地内では地下埋設する予定です。 非常用の電源確保については、非常用発電機を設置し、最低 72 時間、供給が可能となるよう計画しています。
計画6	新庁舎は、屋上緑化・雨水利用のことを考慮しなければならない。屋上緑化は全面とは言わないが、必要である。	屋上緑化については、建築物の高さの最高限度の規制や、設備機器の設置等、庁舎計画の都合上、屋上に日常的に人が出入りすることが出来ないため、設置が難しい状況です。
計画7	雨水利用はするのか。	雨水利用については、環境に配慮し、屋根面に降った雨水を貯留し、トイレ洗浄水や散水に利用する予定です。
計画8	SDGs に配慮するとのことだが、施工に苦勞するようなものは採用しないでほしい。	SDGs への配慮については、その対象は多岐に渡るものと考えますが、施工性はも

		とより効果や維持管理性にも配慮し、今後設計を進める中で検討していきます。
計画 9	昨今、水素自動車が注目されているが、水素ステーションを設ける計画となっているのか。水素エンジンを設ける検討をしてみてもどうか。	水素ステーションについては、設置にコストが掛かること、また、現状ではコストに見合う効果が見込めないことから、現時点では設置することは想定しておりませんが、今後の普及の見通し等について留意し、設計の中で、将来の設置について配慮し、検討していきたいと考えます。
計画 10	新庁舎用地は、周囲に公園など緑が多いこともあり、屋上緑化・屋上庭園等メンテナンスに費用・労力がかかる緑化対策は不要と考える。ランニングコストの削減につながり、維持管理の負担軽減となる緑化・省エネ対策は積極的に取り入れてほしい。	屋上については、設備機器や太陽光発電設備などを設けることとし、屋上緑化はしないこととしました。
計画 11	屋上の屋上緑化・ビオトープなどは、多くの人が利用するものではないから、重要とは思わない。	
計画 12	新庁舎予定地の桜は、地元で親しまれている桜なので、近隣住民が桜を見られるようにしてほしい。	樹木医の診断の結果、健全であるものと、空洞化が進み傷んでいるものがありました。傷んでいる桜の木は、安全性確保のため、残すことは難しいですが、樹木の健全性と、工事中に受ける影響を考慮し、慎重に検討をしたうえで、可能な範囲で残すか、植え替えるかといったことを検討しています。
計画 13	スロープなどの障害者用の設備はあるのか？提示された資料だけではわからない。	ユニバーサルデザインに配慮し、どなたにも利用しやすい建物とします。
計画 14	職員用の食堂はないのか。移動トラックが来るのか？市民が利用する食事スペースはないのか？	食堂を設置する計画はありませんが、1階に売店を設けます。また、建物内に休憩できる場所を設ける予定です。
計画 15	(カフェや展望スペースを要望する意見に対して)年に数回訪れる市民のためのサービス施設を市庁舎に盛り込むより、市	庁舎においては、行政事務が円滑に実施されることで市民サービスの向上が図られるよう、機能的な施設計画を検討していきます。

	のために働く市職員が快適に業務を行うことができる市庁舎を目指してほしい。	
計画 16	平常時に使用する、職員・市民用の食堂は必要ではないが、職員用の厨房がないと災害対策本部機能が発揮できるとは言えないので、厨房は必要である。災害時勤務する職員の食事はどう考えているのか。	非常時の職員の食事は、備蓄食で対応する予定です。 なお、給湯設備等は、休憩スペースや給湯室に備え付ける予定です。
計画 17	今後、感染症対策を考えると、「テレワークができないからやらない」というタブーは取っ払い、できるようにすることを考えなければならないと考える。BCP を考えてほしい。	テレワークについては、実証実験を進めております。新庁舎において対応すべき点については、今後の設計の中で検討していきます。 BCP における事業継続については、災害対策拠点として、庁舎に万全の性能と機能を備えるよう検討していきます。
計画 18	外壁は、どのような素材を使用するのか。 地盤改良するということだが、土壌への影響はないのか。土壌への影響を及ぼさないようにしてほしい。	外壁の素材については、今後の検討により決定します。 今後の地盤調査の結果にもよりますが、地盤改良が必要な場合については、事業者からの技術提案により、砂礫層への影響がない工法を採用することとしています。
計画 19	外壁の色は、真っ黒など、周囲になじまない奇抜なものは採用しないしてほしい。	建物のデザイン・色については、周辺環境との調和に配慮したものとなるよう、今後の設計の中で検討していきます。
計画 20	屋根の形状・材料は、どのような計画になっているのか。お寺のような、反りなどがあるデザインはカッコいいと思う。	建物のデザイン等については、今後の設計の中で検討していきます。
計画 21	国分寺市役所らしいデザインとしてほしい。紋章をつけるのか？市の木・花、寺の石などを設けるのか？	
計画 22	提供された資料からは、受水槽・高架水槽があるかどうか分からないが、上水道はどう計画されているのか。	非常時への備えとして、受水槽を設置し、供給する計画としています。

計画 23	地下駐車場はあるのか。二酸化炭素消火設備誤作動による死亡事故のようなことがあるので、地下駐車場はやめてほしい。	市民が利用するため、雨風を防ぐことのできる地下に駐車場を設ける計画としています。地下駐車場に設ける消火設備は、泡消火設備を予定しております。
計画 24	駐輪場が 200 台分とあるが、こんなに多くの駐輪スペースはいらない。	駐輪場については、現庁舎の台数とイブミプラザの使用状況を参考に、340 台程度を計画しています。
計画 25	京都アニメーションの事故を教訓として、火災時の建物利用者や職員の避難経路はわかりやすいようにしてほしい。	今後設計を進める中で、わかりやすい避難経路計画を検討します。
計画 26	事業者提案で、「国分寺らしい」というキーワードがあったが、国分寺らしさとは歴史だけでなく、ロケット開発など、先進的な技術においても「国分寺らしさ」があると考えている。 コロナ禍により、時々刻々、技術革新がされている。4 年後には提案時よりもさらに技術が進むと考えられる。多摩地区における、最も新しい市役所になることでもあるので、新庁舎の設計においては、未来志向で、新しい技術を取り入れてほしい。	日々進歩する最新技術を調査・研究し、効果等を検証の上、今後の設計の中で取り入れていくよう努めます。
計画 27	新庁舎が供用開始されるのは、4 年後になるが、4 年後には、新型コロナウイルスの感染防止対策も精査されたものとなっていることが予想される。新庁舎においては、無駄な対策は行わずに、必要な感染症対策を計画するようにしてほしい。今の対策だけを考えると、将来無駄なことも含まれてしまうと思うので、専門家の意見も取り入れてほしい。	日々研究が進んでいる感染症防止対策について、効果や必要性等を検証の上、今後の設計の中で検討していきます。
計画 28	調布市役所にて、コロナ対策で、エントランスに紫外線照射設備を設けたという新聞記事があった。記事を提出するので、参考にしてほしい。	参考にさせていただきます。
プロポーザル 1	プロポーザルにて選定審査委員はどのような人が担当したのか。国分寺市に所縁のある人が含まれているのか。	建築・防災・環境などを専門とする学識経験者等 5 名が選定しました。その中に

		は、これまでに市の計画策定や審議会に関わっていただいた方が含まれています。
プロポーザル 2	プロポーザルの評価で、地域貢献に関する項目があり、選定された事業者は 10 点満点の点数だが、こういった内容なのか。審査委員会・市はどのように評価したのか。	材料の調達や施工等において、地元企業へ発注を多く行うという内容になっています。事業者より金額の提示があり、その金額を点数の計算式にあてはめ、評価しました。
プロポーザル 3	プロポーザルで各事業者からの提案金額が似通った額になっているが、市から予定金額の提示をしたのか。	プロポーザルの公表の際、提案上限金額を提示しています。
JV 1	共同事業体とあるが、それぞれの企業の役割はどうなるのか。	石本建築事務所については、工事監理において、竹中との共同監理を行い、第三者性を高め、地元企業のセット設計には、地元企業として調査業務や設計においてまちづくり条例についての助言等をもらうということです。
JV 2	JV には、地元の設備業者は含まれているのか。	含まれておりません。
広報 1	新庁舎に関する市からの情報発信を、市報の一面に掲載するなど市民に届くように明確にしてほしい。	今は市民の皆さまの関心と情報の重要度から、コロナウィルス関係の情報を最優先する必要があり、市報の一面での掲載は難しい状況ですが、アナウンスは確実にを行い、目に留めていただけるような工夫をします。
広報 2	オンライン含め参加者が少ない。説明会の開催を知らない人が多いのではないかと。市報に折り込みチラシを入れるなど、市からのアナウンスを強化してほしい。大事なプロジェクトなので、若い市民を巻き込んで取り組んでほしい。	広報の方法については、関心を持っていただけるような工夫を検討します。
広報 3	今日の参加者も少なく、市民の意識が低く、残念である。市の PR 不足が原因と思う。	

<p>広報4</p>	<p>府中市役所の新庁舎建設が先行して行われている。府中市では、丁寧に説明が行われ、窓口を訪ねると、図面を見せて説明してくれ、図面をもらうことができた。国分寺市でも同様の対応を求める。</p>	<p>市民への情報提供については、ご意見を参考に、積極的な情報発信に取り組んでまいります。</p>
<p>他1</p>	<p>庁舎の候補地選定について、専門業者に業務支援をしてもらったと思うが、どの会社か教えてほしい。</p>	<p>株式会社建設技術研究所に業務支援を委託し、検討しました。</p>
<p>他2</p>	<p>説明を聞くと、設計のスケジュールが急すぎると感じる。</p> <p>府中市では、設計コンペに参加したのが5者いたと聞いている。国分寺市よりも競争性が働いていると思う。</p>	<p>新庁舎建設においては、災害対策拠点としての脆弱性等、現庁舎が抱える多くの課題を早期に解消するため、工期短縮の可能性が高い設計施工一括発注方式を採用しました。</p> <p>設計施工一括発注ということで、プロポーザル参加者が、約2万平米の庁舎の施工能力を有する事業者に限られた可能性はありますが、参加者は5者ありました。</p>
<p>計画3</p>	<p>基本計画に比べ、コストが安くなっている。これは、鉄骨造になったからなのか、それとも、床面積が減ったからなのか。</p>	<p>事業者からの技術提案により、構造や面積等の合理的な見直しによって、コスト減につながっています。</p>
<p>他4</p>	<p>国分寺市には、藤森照信先生等の優秀な市民がたくさんいる。藤森先生は、環境や自然を取り入れた優れた建築物を設計されている。今からでも関与してもらったほうがよい。</p>	<p>基本計画のパブリックコメントにおいても同様のご意見をいただいておりますが、今回プロポーザルで選定された事業者も高い技術力と多くの実績を保有しており、かつ、提案された内容から、市のことをよく理解していると認識しております。</p> <p>今後、この事業者とともに、市民の皆さまのご意見を踏まえ策定した基本計画に基づき、災害に強く使いやすい庁舎の建設を進めてまいります。</p>
<p>他5</p>	<p>遺跡が発掘された場合は、工事が長引くことになることに注意してほしい。</p>	<p>埋蔵文化財調査については、工期に支障をきたさないよう、予定よりも前倒しで調査することを検討しています。</p>
<p>他6</p>	<p>メーカーリストの提示はあるのか。竹中がメーカー選定をするのか。市が関与するのか。いつ誰が決めるのか。市が運用する</p>	<p>メーカーは、設計・施工の中で、市と協議のうえ、施工者が選定します。</p>

	うえて手間のかかからない、アフターサービスが良い業者を選定するのが良いと思う。	
他7	工事の際は、いろいろな人が作業員として現場に入ると思うが、事故がないように安全には気を付けてほしい。	施工時の安全には十分配慮します。
他8	完成検査は、しっかりと対応してほしい。使い始めたら、是正できなくなるので、使い始める前に、きっちり検査を行い、必要な場合は、是正するようにしてほしい。	ルールに基づき、検査にはしっかりと対応します。
他9	西国分寺駅東口はできるのか。	所管部署にて、関係団体と協議を進めています。